

KOBEスマートシティ推進コンソーシアム 事業計画（2025年度）

KOBEスマートシティ推進コンソーシアム（以下「コンソーシアム」という）は、KOBEスマートシティ推進コンソーシアム会員企業（以下「会員」という）並びに市民・行政・研究機関など様々な方との共創活動により、人口減少や少子高齢化の急速な進展にともなう地域課題、新型コロナウイルス感染症による新しい社会変容に対応するため、デジタル技術やデータの活用を通じて、市民生活の豊かさと利便性の向上、地域課題の解決を目指すスマートシティの取り組みを行ってまいります。

事業分類	事業概要
1. スマートシティ実現に向けた実証事業及び実装の推進	◆社会課題解決に向けてプロジェクトを再定義し、活性化につながる仕組み構築や施策実行に取り組む ① プロジェクト：「目的・定義」「事業者メリット」「運用ルール」を再設計・明確化し、コンソ起点の活動全般の活性化に向けた環境整備を実施 ② 国の補助金事業の活用支援：社会実装につながる実証加速に向け、国の補助金事業の活用支援対象を拡大 ③ データ連携基盤活用の検討・検証：データ連携基盤を活用した神戸市の社会課題（交通渋滞）解決をめざす
2. 会員交流の促進	◆勉強会の実施テーマ拡大や大型イベントの継続により、新たな社会課題解決につながる活動の創出を促進 ① 勉強会：課題提供頂く原課を拡大し、次年度の事業化を想定したテーマを中心に、課題解決策を検討する勉強会を継続実施 ② 大型イベント：集客方法の強化やプログラム構成の最適化を行い、コンソ会員同士の交流を促進する大型イベントを継続開催 ③ その他会員の交流会：特定テーマに関する交流会を設定し、社会課題解決に向けた検討を推進（WG、人材育成プログラム 等）
3. 市民参加の推進 市民への普及活動	◆市民認知度向上に向け、対面/デジタルでの情報発信による継続的な市民向けプロモーションを実施 ① リアル接点：前年度に整備したプロモーションツールを活用したPR活動を拡大（市民向けイベントへの出展、チラシ配布 等） ② デジタル接点：オンライン上の市民接点を活用した市民向けPRを実施（スマートこうべ、SNS 等）
4. コンソの運営基盤	◆コンソの円滑かつ適切な運営に向けた総会、運営委員会の開催 ① 全会員が参加する総会の開催 ② コンソーシアム運営上の重要事項を審議する運営委員会の開催